

# 名古屋市

# SDGs

## 推進プラットフォーム

### -名古屋市のSDGsにみんなで取り組む-

持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向け取り組む企業・団体・大学等を  
「名古屋市SDGs推進プラットフォーム会員」として募集します。

対象

名古屋市内に事業所等を置く、SDGsの達成に向けた取り組みを実施している(または実施予定がある)

## 企業 / 団体 / 大学 等

### 会員になると...

POINT  
01

**自らの取り組み等について、対外的なPRができる！**  
市の専用ウェブサイトには会員情報が掲載されます。

POINT  
02

**他の会員との交流・連携の機会が得られる！**  
会員限定の交流会等のイベントに参加できます。

POINT  
03

**会員間のマッチング支援を受けられる！**  
SDGsを通して一緒に事業等に取り組みたい会員同士のマッチングを支援します。

POINT  
04

**取り組みを進めるための支援の機会や、市からの情報等が得られる！**  
組織内のSDGs教育をはじめとした支援や、メール等による市からの情報が得られます。



名古屋市総務局企画部企画課 TEL : 052-972-2212 FAX : 052-972-4418  
URL : <https://sdgs-pf.city.nagoya.jp/> E-mail : [info@nagoya-sdgs-pf.jp](mailto:info@nagoya-sdgs-pf.jp)

名古屋市 SDGs 推進プラットフォームは、連携パートナー及び経営サポーターとともに運営しています。

■連携パートナー：東京海上日動火災保険株式会社、名古屋市信用保証協会 ■経営サポーター：三菱 UFJ 銀行、名古屋銀行、あいち銀行



詳しくは  
こちらへ



# 名古屋市SDGs推進 プラットフォーム



## 登録について

- 登録基準
- (1) SDGsの達成に向けた取り組み・活動内容について市に示していること。
  - (2) 前号の取り組み・活動内容とSDGsの17のゴールとの関係が明確であること。
  - (3) 定性又は定量目標が設定されていること。
  - (4) 法令に違反していないこと。
  - (5) 名古屋市に納付すべき税を滞納していないこと。
  - (6) 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがないこと。
- 登録方法
- 次の書類をウェブサイトからダウンロードし、必要事項をご記入の上、事務局へ電子メールまたは郵送により送付してください。
- (1) 会員登録申請書(様式第1号)
  - (2) 取り組み・活動内容説明書(様式第2号)
  - (3) その他市が必要と認める書類
- 入会金/年会費 無料
- ウェブサイト 詳細については、名古屋市SDGs推進プラットフォーム専用ウェブサイトをご覧ください。  
<https://sdgs-pf.city.nagoya.jp/>



会員証を贈呈しています。



## 名古屋市はSDGs未来都市



名古屋市は2019年7月、内閣府より、SDGsの達成に向けた優れた取り組みを提案する自治体「SDGs未来都市」に選ばれました。アジア・アジアパラ競技大会の開催や、リニア中央新幹線の開業を控える名古屋市は、大きな飛躍のチャンスを迎えます。名古屋市は「SDGs未来都市」として、人権が尊重され、誰一人取り残さない、経済・社会・環境が調和した持続可能で強靱な都市を構築していきます。

### 経済

#### イノベーションの創出、スタートアップの育成



ナゴヤイノベーターズガレージ

企業や団体、大学や行政機関が一丸となって新規産業創出に向けて活動する場所としてナゴヤイノベーターズガレージを運営しています。

### 環境

#### 脱炭素の推進



燃料電池自動車の導入

太陽光をはじめとする再生可能エネルギーの導入促進を行うとともに、燃料電池自動車・バスの導入促進などにより水素エネルギーの利活用を進めています。

### 社会

#### 子育てに温かい社会の実現



子育てしやすい環境づくり

社会全体で子育てを応援する機運を醸成するとともに、妊娠前から子育て期にわたる切れ目の無い支援や子どもの放課後の居場所づくり等を行っています。

#### 人権の尊重、多様性の包摂



ダイバーシティの推進

誰一人取り残さない社会の実現を目指し、一人ひとりの人権が尊重され、誰もがお互いの生き方や価値観の違いを認め合い、互いに多様性を尊重し支え合うまちづくりを推進します。

#### リニア開業を見据えたまちづくり



リニア開業に向けて

リニア中央新幹線開業の効果を最大限発揮するため、名古屋駅のスーパーターミナル化や、栄などの拠点性の向上に加え、拠点間ネットワークの強化を進めています。